

2018年（平成30年）1月19日 金曜日（友引）

日刊工業新聞

総合ガイド

ログアウト

ニュース

動画

特集・連載

マイページ

記事検索

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活
商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 オピニオン トピックス 新製品 その他
モノづくり日本会議 中国・アジア ダイジェスト 特集・広告 企業リリース 人事・機構改革 マイニュース マイクリップ

【特集】東京オートサロン

【電子版オリジナル連載・特集】

トップ トピックスニュース 記事詳細

[トピックス]

川崎重工業

ガスタービン・ガスエンジン

予防保全

ワトソン

コアテクノロジー・人工知能&ビッグデータ活用／川崎重工業

ツイート シェア0 LINEで送る

(2017/12/25 05:00)



川重のガスタービン

「ガスタービン予防保全-遠隔監視、新興国フォロー」

川崎重工業は産業用ガスタービン・ガスエンジンのアフターサービスで、IoT（モノのインターネット）や人工知能（AI）の導入を加速している。情報通信技術（ICT）を駆使して、遠隔地からの運転支援や突発故障を回避する予防保全サービスを提供。高稼働率や故障による損失軽減を訴求し、製品のブランド価値を高める狙いだ。サービスの高度化は東南アジアなど新興国開拓でも強力な武器となっている。

川重のエネルギー事業は、発電用ガスタービンとガスエンジンが主力。ガスタービンは中小型に強く、常用の国内シェアは4割以上を握る。ただ、ガスタービンは海外市場の拡大が顕著で、「市場規模は国内の2.0倍以上にのぼる」（武浩司准執行役員）という。同社の成長戦略もおのずと海外を志向する。

グローバル化を進める上でカギを握るのが、ICTを駆使したサービスの高度化だ。新興国では「高度な問題解決能力を持つベテラン技術者が不足しているほか、サービスのカバーエリアの広域化でヒト・モノの移動に時間がかかる」（同）といった課題が予想される。

まずは日本から支援を提供する「遠隔支援」と、故障予測により突発故障を回避する「予防保全」サービスの提供で事業基盤を構築する。その中核となるのが、24時間の遠隔監視を可能にした新サービス「テクノネットV4」だ。

同サービスはガスタービンやガスエンジンの各種稼働データを収集・分析し、故障の予兆を検知する。状態悪化の部位を自動で抽出して、修理の意思決定を支援する仕組み。従来に比べ40.0倍のデータ量を一度に送信でき、「突発的な故障の回避につながる」（同）という。

収集できるデータ量は、アナログで700点、デジタルで約2000点にのぼる。ガスタービン向けは2016年12月に、ガスエンジン向けは17年2月に提供を始めた。10月時点で、ガスタービンが国内7物件、海外1物件。ガスエンジンで国内5物件に適用している。

一層の高度化に向け、不具合時のデータを米IBMのAI「ワトソン」で分析し、故障の要因を推論するシステム開発に乗り出した。機種や不具合発生時の警報の内容をワトソンが分析し、過去データとの相関や頻度の高い順に故障部位をリストアップする機能などがサービスの柱となる。

これまで有効活用しきれていなかった過去の稼働データを用い、トラブル解決の迅速化や技能伝承につなげる。武浩司准執行役員は「一定のガスタービンの知識と分析スキルがあれば、ベテラン技能者でなくても故障予兆の検知や要因推定が可能になる」と新システムに期待をかける。

川重は25年度にガスタービンやガスエンジンなどエネルギー事業で、売上高を3000億円（16年度比約3倍）に引き上げる計画だ。このうち半分程度を海外で稼ぐ考え。目標達成に向け、アフターサービスの担う役割は大きい。（長塚崇寛）

(2017/12/25 05:00)

ツイート シェア0 LINEで送る

マイクリップ登録する

紙面イメージを見る

記事を利用する

前へ

一覧を見る >

あわせて読みたい

セイコーエプソン、人協調ロボに参入セイコーエプソン、人協調ロボに参入

【特集】東京モーターショー2017 コンパニオン・受付嬢（2/4） 【特集】東京モーターショー2017 コンパニオン・受付嬢（2/4）

ようこそ、
jpabscmrnews@abeam.comさん
（ログイン中）

[ログアウト]

マイページ | マイニュース | マイクリップ

電子版からのお知らせ

日刊工業新聞社からのお知らせ

最近あなたが読んだ記事

2017/12/25

稼く力磨く商社（2） 双日社長・藤本昌義氏
「AI・IoTで新組織も」

↓もっと見る

晴れの国・おかやま

参加費無料

主催者あいさつ・プレゼンテーション
「おかやまのご紹介」

岡山県知事 伊原 隆太

岡山県内立地企業による事例紹介
JA西日本くみあい飼料株式会社の工場再編
JA西日本くみあい飼料株式会社
常務取締役 小倉 幸二氏

カレンダーから探す

11月	2017年12月 ▼							1月
日	月	火	水	木	金	土		
					1	2		
3	4	5	6	7	8	9		
10	11	12	13	14	15	16		
17	18	19	20	21	22	23		
24	25	26	27	28	29	30		
31								

今日の紙面PDF

日刊工業新聞

12月25日の紙面をPDFで見る

閲覧ランキング

今日 今週

- 1位: ヤマザキマザック、来年度に主力工場再編 設備投資130億円
- 2位: イブシロン3号機、打ち上げ成功 受託衛星を初投入（動画あり）
- 3位: ソディック、新社長に創業家出身の古川健一氏

↓もっと見る